



50000-XK5-KOSO SPORTS SUSPENSION

for HONDA INTEGRA TYPE-R

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。
このキットは、ホンダ インテグラ タイプR (DC5) 専用設計したものです。
安全にドライビングを楽しんで頂く為に、以下の注意点を正しく御理解の上、
御使用下さいます様、お願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ず、お客様にお渡し下さい。

御注意

1. ☆サスペンションキットの装着は、ホンダディーラー、若しくは、専門の整備工場等（認証工場）で行って下さい。

☆サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となる為、認証工場にて、交換作業を行なって下さい。

☆本書の作業内容は、自動車整備士及び、整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験の無い方のみでの組み付け作業はケガや事故、又は走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。
2. 本製品の装着により、車高が下がります（約15mm）。縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は接地しない様、十分に御注意下さい。
3. 本製品は、ホンダ INTEGRA TYPE-R (DC5) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. 本製品の分解、加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので、御了承ください。
5. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

尚、御不明な点がございましたら、下記迄、御連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T E C / 商品事業部 商品課 国内営業ブロック
【営業時間 9:00~18:00】
TEL. 048-462-3131
FAX. 048-462-3121

【仕様表】

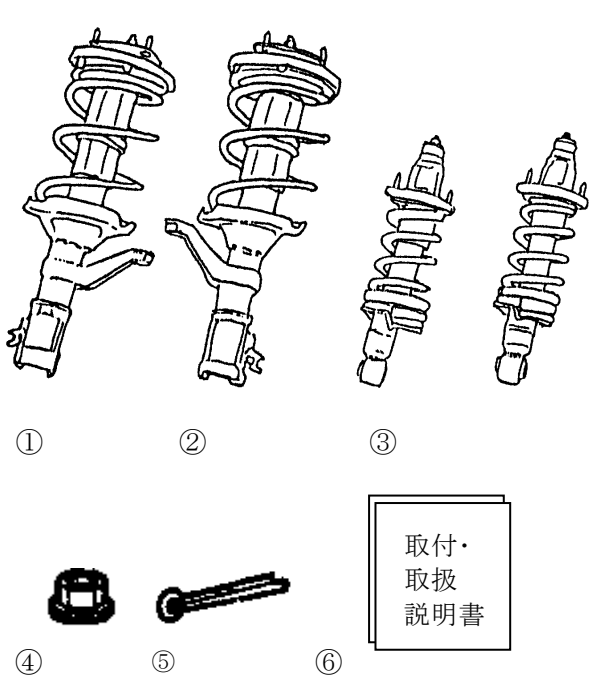
※車高は約15mm下がりますが、車両の装備、仕様により若干変わる事があります。

	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	123% / 134%	K=49.0 (K=36.3)	ホンダ INTEGRA TYPE-R [DC5]
リヤ	121% / 106%	K=80.4 (K=72.5)	

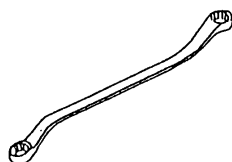
↑ () 内はスタンダード

【部品表】

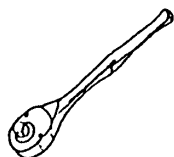
キット品番 50000-XK5-K0S0

		No.	構成品番 品 名	QTY
	①	51601-XK5-00S0	R. フロント ダンパ ASSY.	1
	②	51602-XK5-00S0	L. フロント ダンパ ASSY.	1
	③	52610-XK5-00S0		2
	④		フランジナット M10×1.25	6
	⑤		割ピン	2
	⑥		取付・取扱説明書（本書）	1

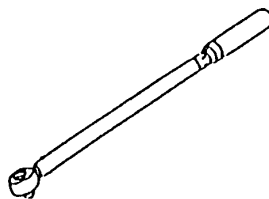
【必要工具】



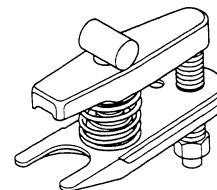
メガラレンチ
14, 17, 19, 22mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17, 19, 22mm



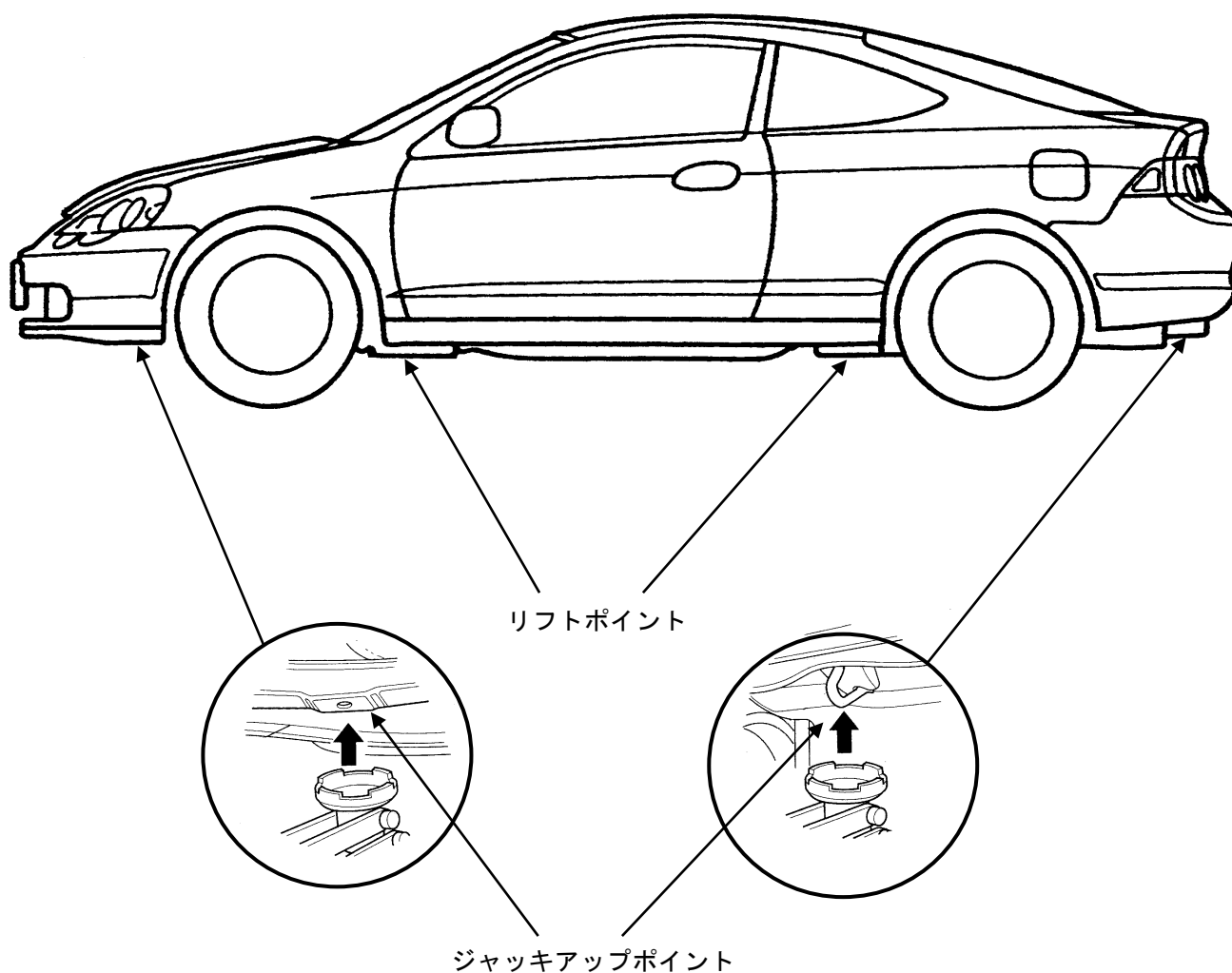
トルクレンチ



ボールジョイント
リムーバー

取り付け方法

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップ 又は、ジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップ 又は、ジャッキアップ状態の安全を確認する。

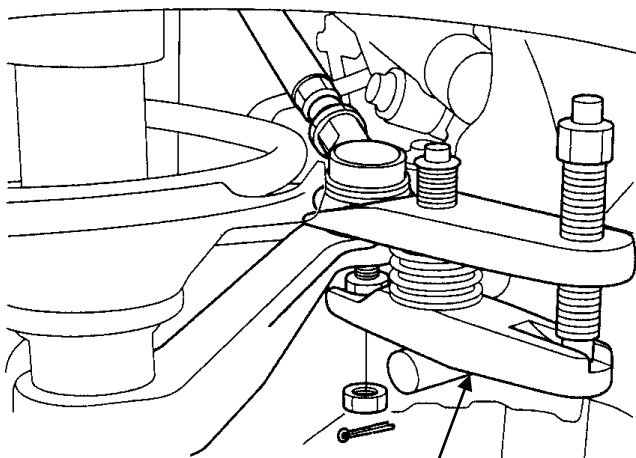


- ・ 指定した位置以外でリフトアップしない事。
- ・ ボディに傷をつけない様に注意する事。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意し作業を行う事。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用する事。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしない事。
- ・ ジャッキアップしたままで、車両の下には入らない事。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけ後輪後ろ側に輪止めをする事。
- ・ リヤをジャッキアップする時は、ギヤをRポジションに入れ、前輪前側に輪止めをする事。

I. フロントダンパの車両への組み込み

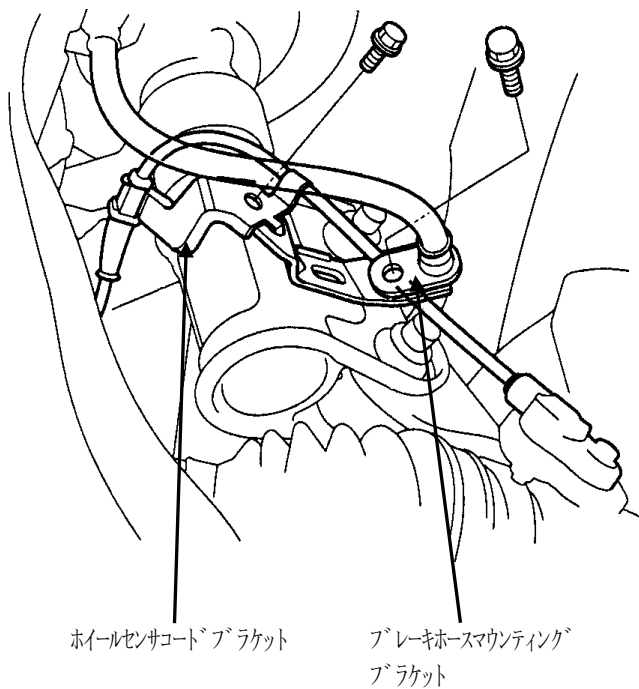
フロントダンパの取り外し

- ①フロントホイールを取り外す。
- ②ダンパとタイロッドエンドの接続を外す。



専用工具
ボールジョイントリムーバー
07MAC-SL00200

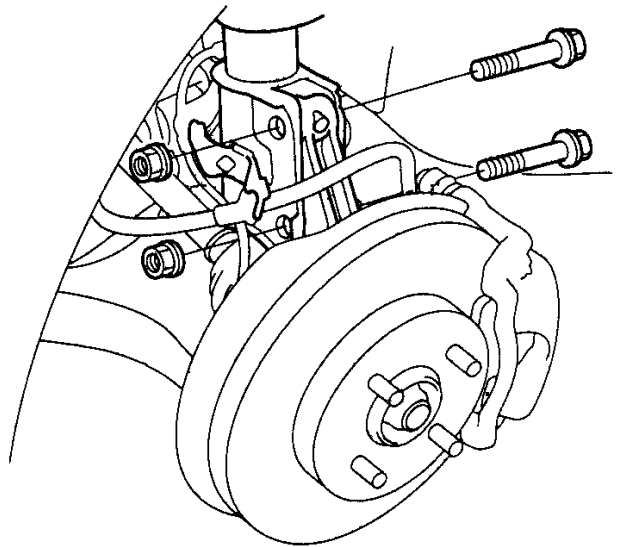
- ③ダンパからホイールセンサコードブラケット、ブレーキホースマウンティングブラケットを外す。
※ブラケットを変形させない事。



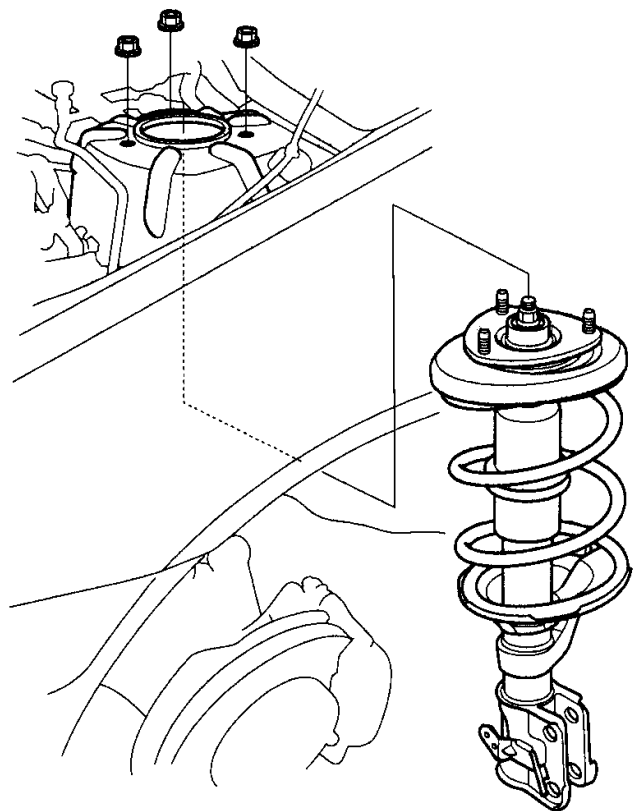
ホイールセンサコードブラケット

ブレーキホースマウンティング
ブラケット

- ④ダンパ取付けボルトを外す。

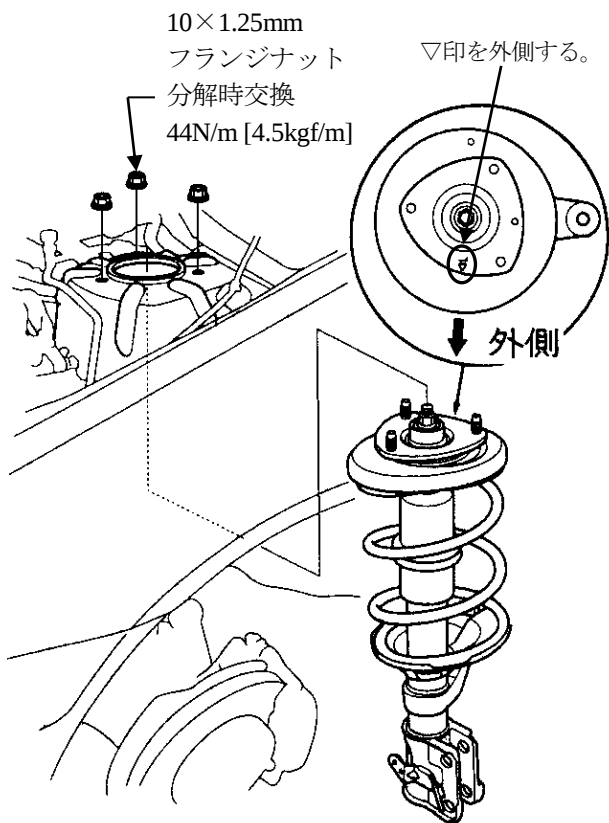


- ⑤ダンパ上部の取付けナットを外し、ダンパアッセンブリを取り外す。
※ドライブシャフトを抜かない様に注意する事。

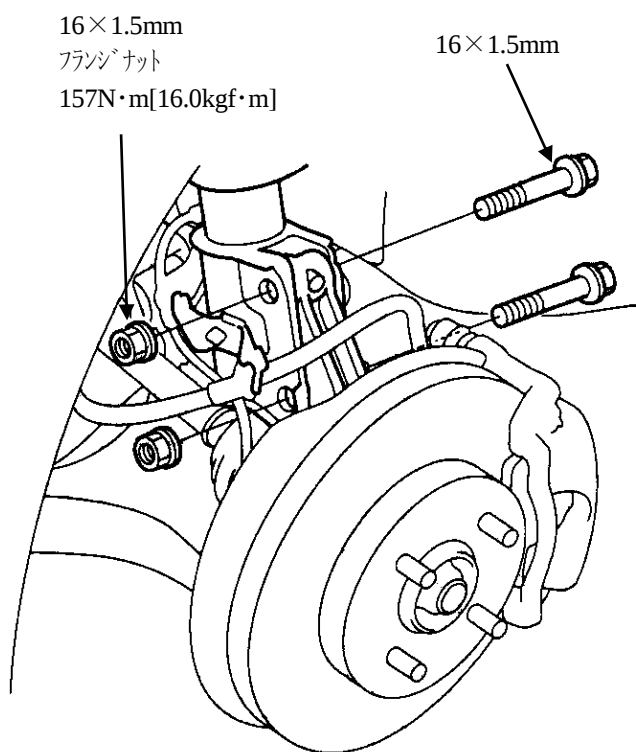


フロントダンパの取り付け

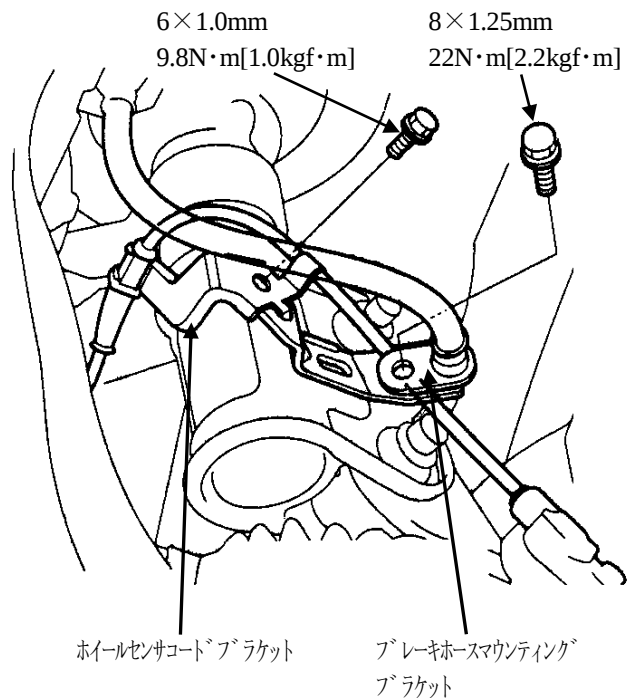
- ① ダンパアセンブリをボディに取り付け、ダンパ上部の取り付けナットを仮り締めする。



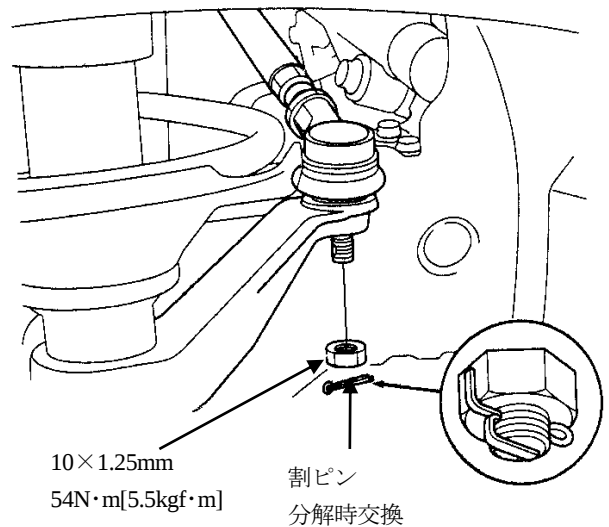
- ② ダンパ下部をナックルに取り付け、ダンパ取り付けボルトを仮り締めする。



- ③ ダンパにブレーキホースマウンティングブラケット、ホイールセンサコードブラケットを取り付ける。



- ④ タイロッドエンドをダンパに取り付け、ナットを仮り締めする。



- ⑤ ロアアームにジャッキを掛け、フロントサスペンションを持ち上げて車重をかける。
※ロアアームのボールジョイント部に衝撃を与えない様、慎重にジャッキアップする事。

- ⑥ ダンパ上部のナットを規定トルクで締め付ける。

- ⑦ ダンパ下部のナットを規定トルクで締め付ける。

- ⑧ フロントホイールを取り付ける。

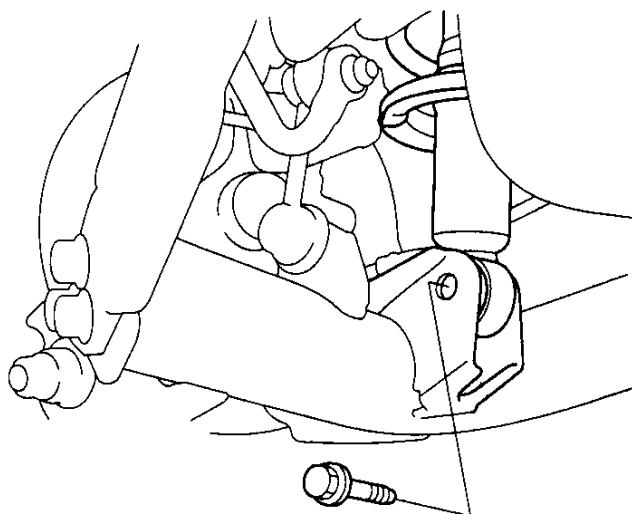
ホイール ナット トルク 108N·m [11.0kgf·m]

- ⑨ フロントホイールアライメントを点検し、必要ならば調整する。

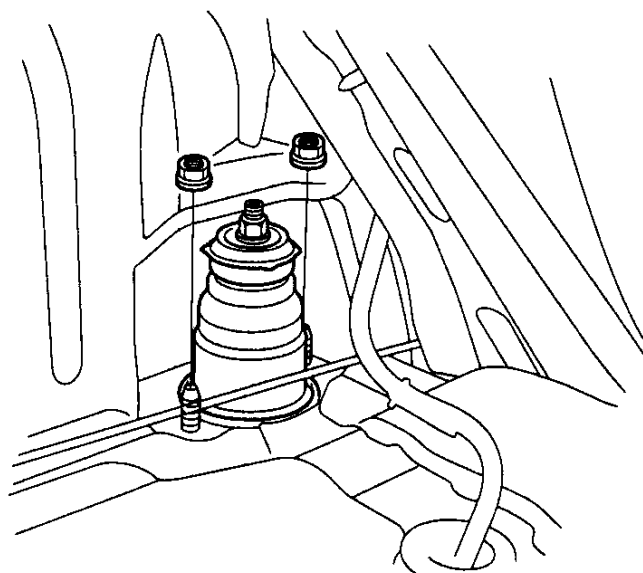
I. リヤダンパの車両への組み込み

—リヤダンパの取り外し—

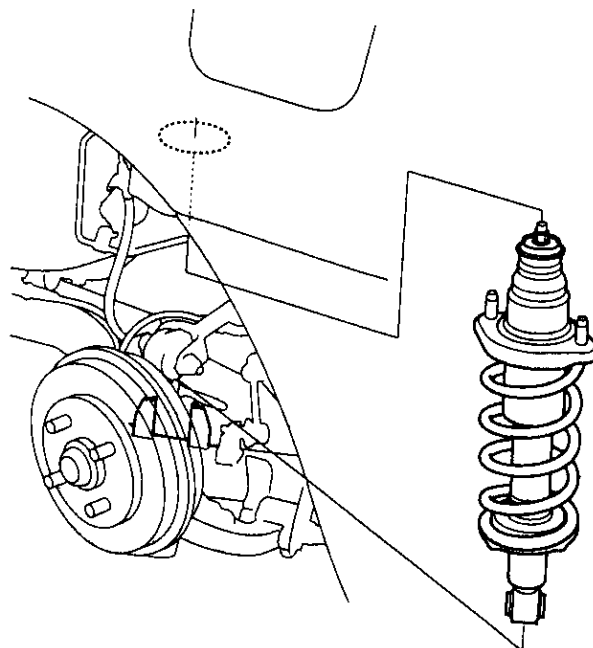
- ① リヤホイールを取り外す。
- ② リヤダンパとトレーディングアームの接続を外す。



- ③ ダンパ上部の取り付けナットを外す。

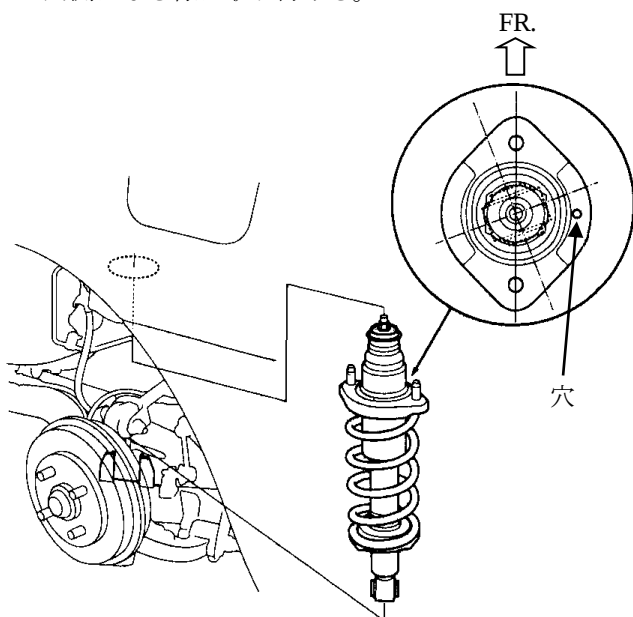


- ④ ダンパアセンブリを取り外す。



リヤダンパの取り付け

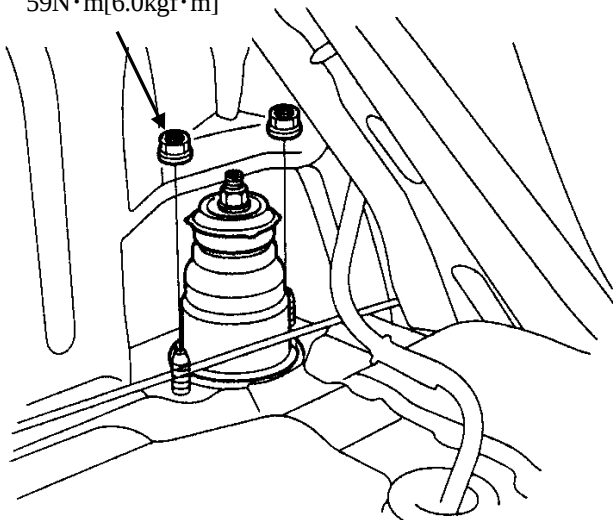
- ①ダンパアセンブリをボディにセットする。
※ダンパーマウンティングベース上面の穴が、内側になる様に取り付ける。



※図は左側を示す。

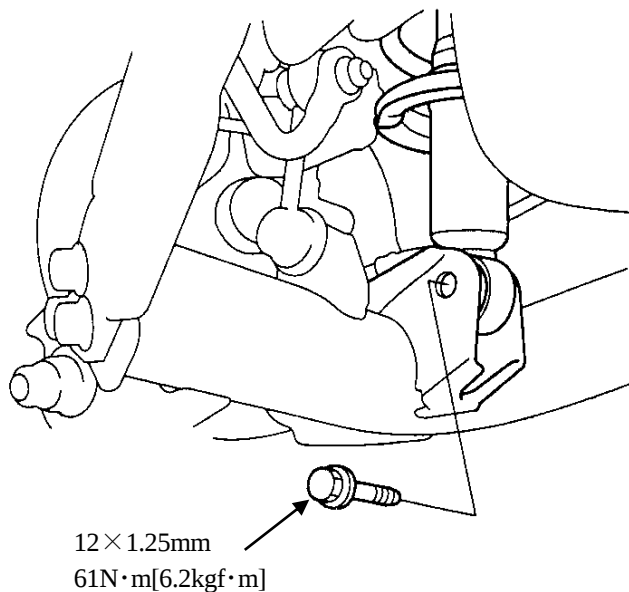
- ②ダンパ上部の取り付けナットを仮締めする。

10×1.25mm
59N・m[6.0kgf・m]



- ③ダンパ下部とトレーディングアームを接続し、ダンパ取り付けボルトを仮付けする。

- ④トレーリングアームにジャッキを掛け、リヤサスペンションを持ち上げて車重をかける。



- ⑤ダンパ上部の取付けナットを規定トルクで締め付ける。

- ⑥ダンパ下部の取付けナットを規定トルクで締め付ける。

- ⑦リヤホイールを取り付ける。
ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}

- ⑧ホイールアライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

無限ローダウンサスキット組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキを降ろす際は、十分注意する事。

アライメント標準値

参考	キャンバ	キャスタ	トータルトー
前輪	-0° 30' ±45'	1° 30' ±1°	イン0±3
後輪	-0° 55' ±45'		イン2 +2-1
			(調整値) イン1 +2,-1

使用上の注意

- ・ 取り付け直後は、急激な運転操作を避けて慣らし運転し、異音やガタつきがない事を確認して下さい。
- ・ 定期的にボルト、ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- ・ 経年変化等により、サスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。